

プレキャスト式雨水地下貯留施設

GEOSTR ジオスター株式会社

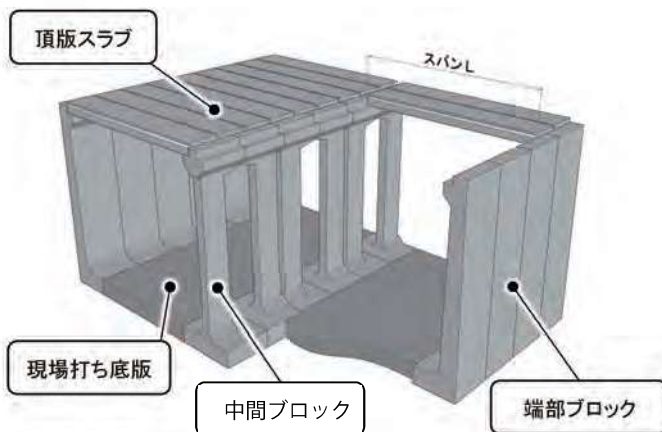
現場条件に合わせて最適化したプレキャスト地下貯留施設

特徴

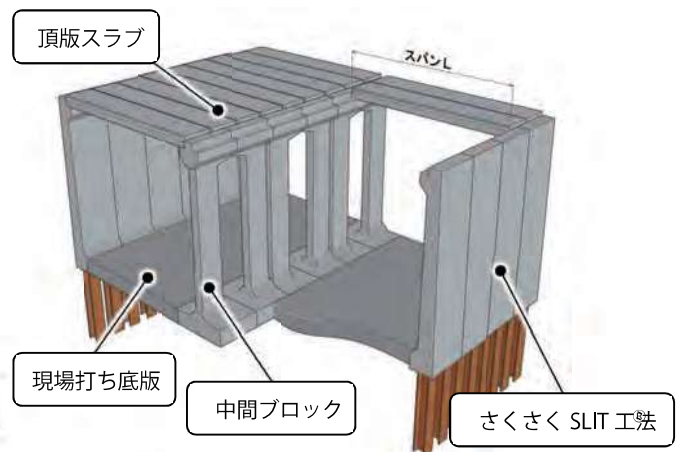
- 遊水地を地下式にすることで、土地の有効利用が図れます。
- プレキャスト部材を組み立てることにより、施工工期の大幅な短縮が図れます。
- ゲリラ豪雨対策として、都市機能確保の観点からも有効な工法です。
- 地下空間貯留型のため、清掃・点検などの維持管理が容易です。
- さくさく SLIT 工法®を使用することで仮設矢板が不要になり、用地面積の有効利用が可能です。
- 設計基準：公益財団法人日本下水道新技術機構プレキャスト式雨水地下貯留施設技術マニュアル

構造

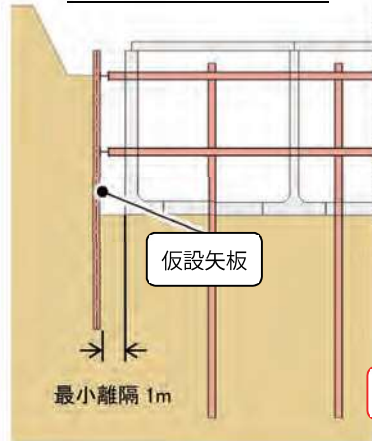
【スタンドタイプ】



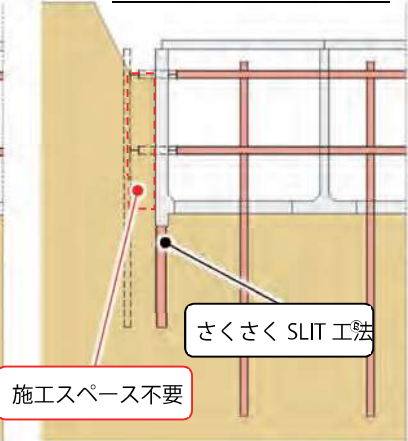
【仮設土留め兼用タイプ】



一般的な仮設土留め



仮設土留め兼用タイプ



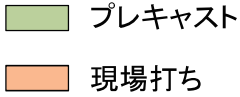
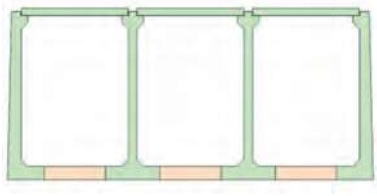
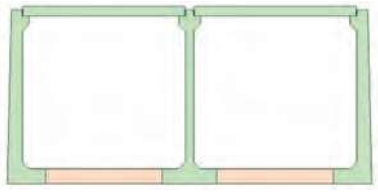
仮設土留め兼用化によるメリット

- 本体と仮設矢板の離隔を考慮しなくてよいため、用地面積を最大限利用可能です。
- 仮設鋼矢板の打抜きが不要なため一般的な仮設土留めと比べて工期短縮が期待できます。

- 【スタンドタイプ】オープンカット工法による施工に最適な、経済性を重視した構造
 - 【仮設土留め兼用タイプ】仮設矢板と本設壁を兼用し、省スペース性を重視した構造
- ※スパン L: 現場条件に応じて 4m~8m で適用可能

経済性

長スパン化による参考コスト比較(スタンドタイプ 2000m³クラス)

| 形状 | スパン 4m×3 連 | スパン 6m×2 連 |
|--|---|---|
| 断面図  |  |  |
| 経済性比率 | 1.00 | 0.92 |

※ 耐震設計条件により比率は変動します。

8%コストダウン

施工実績

スタンドタイプ(ベアリング横引き工法[®])の事例

➤ 敷設場所までクレーンが近づけない場合に有効



◆掘削工



◆基礎工



◆敷設状況 1(横引き)



◆敷設状況 2(横引き)



◆頂版スラブ設置状況



◆頂版スラブ設置完了

製品お問合せ **GEOSTR** ジオスター株式会社

<https://www.geostr.co.jp>

営業本部

営業第1部 TEL. 03(5844)1208
 名古屋支店 TEL. 052(269)3680
 九州支店 TEL. 092(441)0014

北海道支店 TEL. 011(596)8502
 大阪支店 TEL. 06(6210)2920
 沖縄営業所 TEL. 098(877)1230

仙台支店 TEL. 022(221)8631

(ご注意とお願い) 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社で使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。※「さくさくSLIT工法[®]」は、ジオスター(株)および戸田建設の登録商標です。